

日本経済学会 2009年度総会 議事録

日時： 2009年10月11日（日） 13:50-14:40

場所： 専修大学10号館 10301 教室

I. 総務関係

- (1) 副会長候補者選挙結果
理事による投票の結果、植田和男、小野善康、多和田眞、樋口美雄、本多佑三の5名が2010年度副会長候補の選挙対象にすることが報告された。
- (2) 2010年度春季大会・秋季大会
春季大会は2010年6月5日（土）-6日（日）に千葉大学（プログラム委員長：松井彰彦、運営委員長：野村芳正）で、また秋季大会は2010年9月18日（土）-19日（日）に関西学院大学（プログラム委員長：阿部顕三、運営委員長：土井教之）で開催されることが報告された。
- (3) 退会会員について
自己都合による退会者54名、会費滞納による退会者27名が報告された。
- (4) 賛助会員について
日本経済団体連合会、日本医師会、全日本空輸株式会社、野村証券金融工学研究センターの4団体の退会が報告された。
- (5) 新入会員について
2009年度新入会員として124名が報告された。
- (6) 日本学術会議からの依頼について
大会において毎年 **Econometrics** に関するチュートリアルセッションを、大会の **parallel** セッションの1つとして行うことが報告された。
- (7) 会計担当常任理事の選任について
2010年4月から3年任期で、清野先生の後任として理事の中から人選をすることが検討され、学習院大学の宮川努氏に依頼することが報告された。

II. 渉外関係

- (1) 学会賞関係
日本経済学会・中原賞について
2010年度日本経済学会・中原賞は、上東貴志氏（神戸大学）に決定したことが報告された。
日本経済学会・石川賞について
2010年度日本経済学会・石川賞は、宮尾龍蔵氏（神戸大学）に決定したことが報告された。
- (2) 日本経済学会連合関係
来年度『英文年報』に日本経済学会の紹介文を執筆予定であることが報告された。
- (3) 日本経済学会連合評議員について
清野氏の後任に梶井氏を選任し、日本経済学会連合評議委員2名が石川・梶井の2名となることが報告された。

III. HP関係

- (1) WEBアンケートの実施について
・日本経済新聞社と共同で、会員を対象にした75周年記念アンケートを9月1日から30日まで実施したことが報告された。

IV. 機関誌関係

- (1) JER関係

- ① 2009年ジャーナル価格（非会員向け）が報告された。
 - ② 海外購読者数が報告された。
 - ③ インパクト・ファクターが報告された。
 - ④ JER 投稿論文の審査状況が報告された。
- (2) 日本語刊行物関係
- ① 2009年度版『現代経済学の潮流』定価が報告された。
これまで通り、2400円＋消費税となる。
- (3) JER 編集委員長の交代について
- 2010年1月より、岡田章氏から三野和雄氏へ交代することが報告された。
- (4) JER の Web 投稿について
- 近い将来の導入を検討することが報告された。

V. 会計関係

- (1) 2008年度決算が報告された
- (2) 収支の実績と見通しおよび予算案が報告された。
日本経済学会事務局の運営に関する変更を踏まえ、追加の費用を計上した上で、2009年度見通しおよび2010年度予算が承認された。

VI. その他

- (1) 75周年記念シンポジウムについて
75周年記念シンポジウムが、2009年10月9日（金）に政策研究大学院大学で開催されたことが報告された。
- (2) 日本経済学会事務局の将来について
これまでの経緯の説明が行われた後、来年ないし来年度はじめての4月から独自に事務局を立ち上げることが提案され、承認させた。合わせて、今年10月からそのための準備を開始することも報告された。
- (3) 日本経済学会の法人化検討委員会の立ち上げについて
藤田、矢野、井堀、神谷、福田の5名をメンバーとする日本経済学会の法人化検討委員会を立ち上げることが報告された。委員長は、矢野誠前会長とする。